

第70回日本皮膚科学会 中部支部学術大会を終えて

(2019年10月5・6日, ホテル日航金沢, ほか)

望月 隆

金沢医科大学皮膚科学講座教授

はじめに

2019年10月5・6日の両日, 第70回日本皮膚科学会中部支部学術大会を金沢市のホテル日航金沢, 金沢市アートホールほかで開催させていただきました。ちょうど巨大な台風の間隙を縫うような時期でしたが, 天候にも比較的恵まれ, 1,400人に迫る多数の方々にご参加いただき, 無事終了することができました。

学びを楽しもう

今回の学会のテーマは「皮膚科の学びを楽しもう」としました。日進月歩の専門領域の知識を深化させ

る喜び, 日常診療の中の学びの面白さ, そして興味の赴くまま皮膚をめぐる不思議に触れる楽しみなど, 参加者それぞれの学びを深め, 楽しんでいたこうと考えました。また昨今の医学教育の変革の中, 皮膚科医を, そして医学生をどう育てていくか, さらに人はどのように学んでいくのかを考察することもこのテーマに含まれると考えた次第です。

特別講演, 招請講演

特別講演では多くの研究者を育ててこられたAkira Takashima先生(元トレド大学)に海外での研究の楽しさについてお話しいただきました。研究



学会をサポートさせていただいたメンバー



真菌供覧コーナーは大入りでした

テーマのみつけ方、そして論文執筆の実際を含めて、研究の楽しさについて熱く語っていただきました。もう1つの特別講演は医学教育界のオピニオンリーダー、北村聖先生(地域医療振興協会地域医療研究所)に医学教育と能動的学習、専門医教育と医師のプロフェッショナルリズム教育についてお話しいただきました。とくに学生実習への丁寧な対応は明日からでも始められる医師育成への貢献であることに思い至り、感銘を受けました。招請講演では皮膚のマイクロバイーム研究で皮膚科とも多くの共同研究を進めておられる杉田隆先生(明治薬科大学)、そしてAIを活用した医工連携を進めておられる中沢実先生(金沢工業大学)にお話しいただきました。杉田先生のマイクロバイームを味方につける方法、中沢先生の中学生でも活用できるAIのお話は、難解そうな研究領域でも門戸がすぐそこに開かれていることを示されたもので、ともに知的好奇心が大いに刺激される内容でした。

シンポジウム・教育講演

テーマは若手皮膚科医の参加者の皆様の学びに通じるよう、かつテーマに大きな偏りが出ないように、

に、日ごろからお付き合いの深い北陸地方会の竹原和彦教授(金沢大学)、清水忠道教授(富山大学)、長谷川稔教授(福井大学)に全面的なご助力をお願いし、セッションの方向や演者を決めていただきました。その結果、1つの医局では到底考えつかないようなよい企画になったのではないかと思います。シンポジウムは「学びを楽しむ」「膠原病診療 up to date」「真菌症のup to date」の3つ、教育講演では「難治性皮膚疾患」をはじめ6講演を企画、開催することができました。とくに多くの中堅の先生方に演者として登壇いただき、よいお話で会を盛り上げていただきましたので、学会の将来を託するうえで力強く感じられました。

特別企画 真菌供覧コーナー

真菌供覧コーナー「みて当てる皮膚真菌症の原因菌」(後援:日本医真菌学会)は、生えた真菌をどのように同定していくか道筋を示したもので、ポスターと顕微鏡標本、培養標本を教室員が心を込めて準備したコーナーでした。このコーナーには臨床像、顕微鏡所見から原因真菌を決めていくクイズコーナーを併設しました。このクイズは最後のシンポジ



懇親会での鏡開きも皆様のお力添えで

ウム「真菌症のup to date」の中で解説し、クイズの成績優秀者は閉会式で表彰する企画を立てました。最終的には実に40余名の方にご回答いただき、10問中9問以上正解の先生方を優秀者として表彰させていただきました。この企画に興味を持って多くの先生方が参加してくださったことで、この分野が捨てられた領域ではないことを認識でき、たいへん嬉しく思いました。成績優秀者は以下の皆様です：井下哉恵、岩永知幸、川端紀子、北見由季、鈴木陽子、高橋秀典、谷口孝司、田原純平、天日桃子、野々山翔子、坂義経、牧野公治、村田哲(敬称略)。

おわりに

学会では、その地方の風情、味覚など非日常を経験することも大きな楽しみの要素であろうと思います。そこで、石川県を多角的に楽しんでいただこうと、教室員で味見を重ねた地域のお菓子コーナー、地酒の試飲コーナー、懇親会では加賀料理、地酒のほか、御陣乗太鼓の演舞も用意しました。楽しんでいただけたでしょうか。北陸地方会の先生

方、日皮会の総会・学術大会チームやホテル日航金沢、金沢コンベンションビューロー、石川県酒造組合連合会の方々など、ご協力くださった皆様方のお力添えに心から感謝いたします。



ポスターは加賀友禅を基調にしました